

DANIEL SUSSKIND

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Economist and Best-Selling Author;
- Explores the impact of technology, particularly artificial intelligence, on work and society



ダニエル・サスキンド博士は、テクノロジー、特に人工知能が仕事と社会に与える影響を調査します。

Daniel Susskindは、オックスフォード大学のBalliolカレッジで経済学のフェローであり、教授および研究を行っています。これに関連して、彼はベストセラーの本「職業の未来」（2015年）の共著者でもあります。10を超える職業に関する著者の詳細な調査に基づいており、多数の例で示されているこの本は、21世紀における職業の関連性を評価し、疑問を投げかけています。後に彼は「仕事のない世界」（2020年）を書き、ニューヨークタイムズは「将来の経済について考えている大統領候補の可能性があるため、必ず読む必要がある」と述べています。彼のTEDトークは、仕事の将来について、150万回以上視聴されました。

Topics

- Economics
- Future

以前、ダニエル・サスキンドは英国政府で首相の戦略ユニットの政策アドバイザーとして、ダウニング・ストリート10の政策ユニットの政策アナリストとして、そして最後に内閣府の上級政策アドバイザーとして働いていました。2016年、サスキンドはオックスフォード大学から経済学の博士号を取得し、これに先立ってハーバード大学のケネディ学者であることの名誉を授与されました。